

NEWS RELEASE

報道関係各位

2025 年 10 月 29 日

Japan Mobility Show 2025 プレスルームにて クラウド管理プラットフォーム活用した Wi-Fi 環境を構築 ～ Allied OneConnect の採用で構築・運用工数の削減を実現 ～

アライドテレスیس株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）と、株式会社コムネットシステム（本社：東京都目黒区、代表取締役：酒井 俊英）は、2025 年 10 月 30 日より東京ビッグサイトで開催される「Japan Mobility Show 2025」（主催：一般社団法人 日本自動車工業会）において、クラウド管理プラットフォーム「Allied OneConnect」を導入し、プレスルームのネットワーク環境を構築したことを発表いたします。



ジャパンモビリティショーは、国内外の自動車・モビリティ関連企業が集い、国際的にも注目される大規模イベントです。国内外から多数の報道関係者が訪れ、プレスルームではモバイル端末や大容量データ通信を用いた取材・編集作業が行われており、高い信頼性と柔軟性を備えたネットワーク環境が求められています。

そこで今回、コムネットシステムはアライドテレスイスの Allied OneConnect^(※) を採用。イベント期間のみ必要とされるネットワーク実環境の短期間での構築、また広大な会場内において運用の工数削減を実現しています。

■ Allied OneConnect について

クラウド型ネットワーク導入支援プラットフォーム「Allied OneConnect」は、Web ブラウザ上での操作に対応し、ゼロタッチ・コンフィグによる自動設定を実現。遠隔地を含む複数拠点のネットワーク機器をリアルタイムで一元管理でき、導入から運用までの業務負担を大幅に軽減します。急速な IoT 化により、IT 機器の管理・設定作業の負担が増す中、こうした現場のニーズに応えるソリューションです。

 現場にエンジニアがいなくてもリモート環境からセットアップ。ゼロタッチ導入で工数削減と属人化解消を実現。	 マルチテナント型構造で複数の顧客環境の運用を効率的に。セキュアで拡張性のある管理基盤を提供。	 煩雑になりがちな設定やファームウェアもクラウドで一元管理。バックアップや整理もスムーズに。
--	---	--

■ 株式会社コムネットシステムからのコメント

＜株式会社コムネットシステム 取締役 小倉 大門 氏＞

今回の Japan Mobility Show での導入により、Allied OneConnect のクラウド管理の利便性を実感しました。今後は、MALUTO を活用した運用支援も含め、当社のサービスと組み合わせて、多様な現場で安定したネットワーク環境の提供に取り組んでまいります。

■ 今後の展望

アライドテレシスは、今回の取り組みを通じて得られた知見を活かし、今後もビジネスシーンをはじめとする多様なシーンで、高信頼かつ柔軟なネットワーク環境の提供に努めてまいります。

クラウド管理型ネットワークの利便性と拡張性を活かし、パートナー企業との協業やエンドユーザーへの展開を通じて、効率的で安心できる IT 活用を支援。さらに、教育、医療、公共機関など幅広い分野の DX 推進を支える基盤づくりも視野に、Allied OneConnect を通じて社会全体のデジタル化に貢献してまいります。

※) Allied OneConnect は仮称

注) 記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

注) 記載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、記載されている計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。予めご了承ください。

《ニュースリリースに対するお問い合わせ先》

アライドテレシス株式会社 マーケティングコミュニケーション部

TEL: 03-5437-6040 E-Mail: pr_mktg@allied-tesesis.co.jp

アライドテレシス株式会社 〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル
<https://www.allied-tesesis.co.jp/>